

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍
(一二)

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍（一二）

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

特秘

100

保- 1245/2
甲資分 052
印 一 16
16 9

昭和十年八月

治 外 法 權 問 題
(第二回關東軍經濟調查會記錄ノ一部)

滿鐵・經濟調查會

△議題四　治外法權問題

秋永一　次ニ鹽澤中佐カラ治外法權問題ニ付説明シテ載キマス

鹽澤一　此ノ問題ニ就テハ、最近大連ニ行ク機會カアリ滿鐵幹部トモ會ツタカ、ヨク話ス機會カナカツタ。

一昨年準備委員會ヲヤツタ時ハ滿鐵カ入ツテキタト思フカ機構問題、解決後中央ニモ委員會カ出来、一方滿洲國ニモ委員會カアリ、軍トシテ別ニ委員會ハ要ラヌテハナイカト云フ議論モアツタカ、コチラハ軍總東局、大使館ノ間テ極クニザツパリシタ委員會ヲ作り、奉天政府ノ間ニ入ツテ仕事ヲヤルコトニナツタ。

委員各一名、幹事一名位ノモノテス。ソシテ内地ヲ刺戟シテ國策トシテ大綱ヲ定メサセヤウ、ソレニ必要ナ材料ヲ整理シテ提供シヤウト云フノテアツテ滿鐵ヲノケ者ニシタ譯テハナイ。

滿鐵ノ實體ニ解レル土木、衛生等ニ就テハ未タ解レテキナイ。唯、今年間ノ教育ニ就テハ關東局大使館カ滿鐵學務課ト相談シテヤツタ結

果ヲ通告ヲ受ケタタケテ軍ハ直接關係シテキナイ。
我々ハ中央政府ノ閣議決定ニ必要ナ材料ノ提供ニ止マル、ソシテ今
ノ所望ノ實體ニハ際ク解レテキヌカ、今後ハ兩國ト協力シテ行カ
ネハナラヌト考ヘテキル。

根本ノ主旨ハ閣議決定テ尙承知ノ如ク、滿洲國カ出來タ以上ハ治外
法權ヤ附屬地ハ國策遂行ノ妨害ニナル。ソレテコレヲ調整撤廢スル
方カ日本トシテヨイノテアルカ、之ヲ表面ニ出スノハ面白クナイ。
テ唯返スノテハナク、カムフラージュノ爲、日本ハ權益ヲ返シテヤ
ルカ滿洲國ハソレヲ有難ク受ケル代リニ相當ノ便宜ヲ計リ、日本人
ノ權益ヲ充分考慮スルト云フ形式ヲトルコトニナツテキル。

東京ノ方テハ未タ早イト請フ意見モアリ、對滿事務局アタリテモ現
地ノ事情ノ判ラヌ人ハ滿洲國カトウナルカ判ラヌト云フ不安モアツ
テ滿洲國カ逃ケテ行ク様ニ考ヘル人モアルカ、色々説明ヲシ、滿洲
國ノ指導ニ就テモ不安ノナイ様ニシテ行クト請フノテ説明カツイタ
最初治外法權ト附屬地行政權ヲ同シ様ニ取扱フ方カヨイト考ヘラレ

テキタカ、内容カ異ルコトカ判ツテ、治外法權撤廢要項ト附屬地行政權ノ調整乃至移讓要項トノ二ツノ方針善ニ分ケテ此ノ方ノ意見ヲ出シタ。後者モ最初ハ調整撤廢要項テアツタカ對滿事務局テ調整乃至移讓ト變ヘラレタ。

現在ノ委員會ノ組織ハ參謀長カ仲介者ト謂フ意味テ委員長トナリ、委員ニハ關東軍第三課長、關東局司政部長、大使館、守屋參事官、滿洲國總務廳次長カナリ、其ノ他ニ幹事若干名テアル。

ソシテ此ノ委員會ニハ其ノ他ノ關係者モ隨時出席シテ意見ヲ述ヘテ實フ様ニシテキル。

小範圍ニシタノハ、大體ノ方向ハ既ニ定ツテキルノテ代表者タケヲ以テスル委員會組織ニシタノタ。ソレニ經イ問題一例ヘハ土木、衛生等々ニ就テハ分科會ヲ設ケル心算タカラ將來滿鐵ノ方カラモ關係アレハ、此ノ方ニ入ツテ實ツタラト考ヘテキル。

田所一 大綱ハ判リマシタ。治外法權、附屬地行政權カ滿洲國ノ害ニナルコトハ判ツテ居ル。カ元來之等ハ日本人ノ發展ニトツテ必要テア

ツタモノタカラ之ヲ撤廢、調整乃至移譲スルコトトナレハ、立法ニ當ツテハ順序ヲ經テ徐々ニ、日本人ノ既得ノ地位狀態ニ付大シタ動搖ナシニヤルコトニ就テハ可成り問題カアルと思フ。

ソレヲ從來最深ク考ヘテキタモノハ何ト言ツテモ海嶺テアル。

ソレテヤルニ就テハ海嶺ニモ御相談アツテ然ルヘキテハナイカと思ツテキル。

鹽澤―先刻申シタ通今迄ニ定マツタノハブリンシブルタケテアツテ、コレヲ内地ニ承認サセルノカ一骨ナノテ、コレニ全力ヲツクシテキタノテアル。コレカラハ御話ノ點等ニ就テ海嶺、關東局アタリ協力シテスム―ズニヤツテ行ク様ニ考ヘテ貰ヒ度イ。

田所―滿鐵ニハ教育衛生丈ケヲ相談スルノタトハ考ヘテ貰ヒタクナイ
 滿鐵ト言フト何ウモ變ニ考ヘラレテ居ラレルノテハナイカト思フ
 鹽澤―先日中西サント會ツタ時モ、滿鐵テ研究シテ居ラレルナラ材料
 ヲ貰ヒタイト言ツタ程タ

田所―今後連絡シタリスルノハ何處カ、貴方ノ所テアルカ

鹽澤―研究サレタラ私ノ處テモ永津大佐ノ處ヘテモ誰ヘテモ持ツテ來
 テ貰ヘハイイ、材料カアレハ今テモイイ

田中（盛）―治外法權ハ御承知ノ如ク内容モ大キク、在滿日本人ノ最
 モ大キナ權益タツタノテスカラ夫レヲ良ク御考ノ上テ撤廢方法ヲ立
 テラレルコトカ必要テアルコトハ勿論テアリマス。現在撤廢ノ順序
 時期等ニ就イテ決定シテキルナラハ御知ラセ願ヘマセヌカ

鹽澤―夫レハ滿洲國トシテハ康德二年六月末迄ニ滿洲國ノ準備ヲ整ヘ
 ル豫定テ來タノテスカ、此度ノ委員會テモウ一度研究シテ見ヤウト
 言フコトニナツタ。日本側カ好意テ返スコトニナツテキルカ滿洲國
 側ノ準備カ整ハナケレハ雙方困ルノテ滿洲國ノ準備ノ整フノヲ待ツ

テキル

大體ノ豫定トシテハ本年末迄ニ産業法規ト課税ノ點、來年末迄ニ司法ヲ除ク警察、更來年末迄ニ司法ニ關スル準備完了ノ豫定。

滿洲國ノ準備カ出來タラ待タサレテハ困ルノテ直ニ引續イテ返ス様ニスル。之ニハ東京モ現地ノ意嚮ヲ尊重スルト言フ意嚮ラシイカラ現地ノ意嚮ヲ最モ合理的ニ纏メタイト思ツテキル

田中（盛）ーソシテ見ルト大體課税、警察、司法ノ順テ進ムノテスカ鹽澤ー然リ。ソシテ治外法權撤廢ト附屬地行政權ト別ニシテハ具合カ悪イノテ大體併行シテ行ク考テス

田中（盛）ー課税權ノ問題ハ經濟ニ關係カ深イモノテスカラ土木衛生ニ限ラス課税ニ就テモ此方ノ意見ヲ申述ヘル機會ヲ與ヘテ貰ヘヌカ折角社内テ研究シテモ全然顧ミラレヌ様テハ困ルカラ

鹽澤ー我々モ具體案ヲ持ツテハキルカ最後案ト言フ譯テハナイカラ、御意見ヲ伺フ機會カ得ラレルカトモ思ヒマス

田中（盛）―國策的見地に立ツテ立案シタモノカ本極リニナツテ了ツ
テカラテハ困ルノテス

鹽澤―御意見カアレハプリントシテ送ツテ頂キ御話願ヘレハ好都合タ
尤モ此ノ問題ニツキ現地ノ意見ハ大體集ツテ居リ、滿鐵ノ考モ想像
カツイテキル

田中（盛）―今迄ハ意見提出ノ機會ニ恵マレス提出シナカツタノテス
貴方ノ方ノ進行狀態、軍ノ御意見カ判ラナカツタノテ：

鹽澤―言譯ノ様テスカ軍トシテモ事柄ノ性質上、立法問題ヲスム―ズ
ニ進メ茶々ノ入ラヌ様ニト言フ譯テ小範圍ニ限り稍秘密ニ取扱ツタ
傾ノアルノハ事實タ

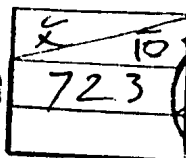
田所―此ノ問題ニツキ滿鐵ハ正式ニ意見ヲ出シタコトカアリマスカ
田中（盛）―未タ正式ニ出シテ居ナイ。地方部ハ地方部丈ケテ考ヘテ
居リ其ノ他ノ部モ夫々考ヘテハキルカ之ヲ合セタ滿鐵トシテノ意見
ハ私ノ承知シテキル所テハ未タ出來テキナイ

18-

田所―今ヤツテキルカラ中央トモ連絡シテ有意義ニ動ク様ニシタイ
鹽澤―社内ニ委員會ヲ設ケテ。。。。

田中（盛）―ソウテス

永津―具體的進行ト共ニ機會ヲ作ツテ御意見ヲ伺フコトニシマセウ
鹽澤―今迄テモ言ツテ頂ケハドンドン伺フノテシタ



關參滿第三一七號

東京在勤幹事

高級參謀免命ノ件

昭和十年八月二日

關東軍參謀部第三課高級參謀 永津 佐比重

滿鉄經濟調查會

今般當課高級參謀左記ノ通り免命セラレタルニ付通牒ス

免 陸軍歩兵大佐 原 田 熊 吉

命 同 永 津 佐 比重

副委員長



幹事



庶務班

會務班



回 議 箋 (乙 號)

5 70
961.1

會社
番號
發議
番號

調查金三三第 四二號

起案	昭和18年 8月 6日
決裁	昭和19年 8月 1日
發送	昭和19年 8月 3日

起案
第四部 金融 班

南 10.7.31 郷

林 協

取發
10.8.3 原

第四部 主査

幹 事

件名 滿洲中央銀行正貨準備關係資料照會係類ニ関スル件

昭和十一年八月一日

委員長 名



東軍參謀長 殿

并送益濟清耕之段奉賀候

陳者當會、於日滿幣制統一問題、研究資料トシテ左記各項

南滿洲鐵道株式會社



承知致シ度候間御多用中洵・恐強候得共貴名ヲ以テ財政
部理財司ニ宛テ本ル八月十日迄・本件取調回答方御交渉相煩度
茲以書中願上候

尚本件ニ付テハ秘密嚴守可致候間其旨御含置願上候

敬具

記

一、最近一箇年間(自昭和二十七年五月至同年六月)各月末現在中銀系幣別
正貨準備保有高

註、(1)各月別系幣對國幣換算率ヲ併記スルコト

(2)昭和二十六年六月分ハ系幣別見タル正貨準備ノ預ケ先別預ケ高

記載コト

二、最近一箇年間ニ於ケル各月別中銀・鈔票・現大洋・金票及其他外



貨賣買高

- 一註 (一) 賣及買ノ別ヲ明ニスルコト
(二) 通貨ノ種類ヲ記載スルコト

關獸疫第四四五號

渡邊獸醫監赴任豫定表送付件

昭和十年八月七日

關東軍獸醫部

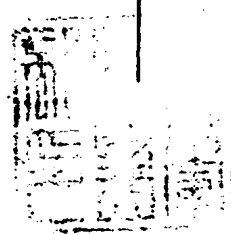
滿鐵獸疫研究所御中

前關東軍獸醫部長渡邊閣下赴任豫定表
別紙一通送付不

169

事業科長

研究科長



渡邊閣下行動豫定表

關東軍獸醫部

170 7			6	5	4	3	2	1	日次			
二十日			二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	八月十五日	月日			
水			火	月	日	土	金	水	曜			
東京着後九〇〇	神戸發後〇二〇	神戸着前七〇〇	船中		大連發前一〇〇〇	大連着後一三〇	湯崗子發前九〇三	湯崗子着後六〇七	奉天發後四三四	奉天着後四二八	新京發正午	發着驛着發時間
汽車					汽船	車					汽	機行
車			船中		大連		湯崗子		奉天		宿泊地	摘
神戸東京間ハ時宜ニ依リ変更スルコトアリ					(うらる丸)	大連倉庫	十八列車(急行)		(はと)	大丸旅館泊	(はと)	摘要

渡邊閣下行動豫定表

關東軍獸醫部